

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 20 日(2022.10.20)

【公開番号】特開 2021-182140(P2021-182140A)

【公開日】令和 3 年 11 月 25 日(2021.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2021-057

【出願番号】特願 2021-115091(P2021-115091)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/18(2006.01)

G 0 2 B 5/32(2006.01)

G 0 2 B 5/00(2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/18

G 0 2 B 5/32

G 0 2 B 5/00 Z

10

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 12 日(2022.10.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

格子媒体内に存在する格子構造を具える装置であって、

前記格子構造は第 1 の入射光を反射するように構成され、この第 1 の入射光は特定の部位で前記格子媒体に入射されるとともに第 1 の波長と格子媒体の表面法線に対する第 1 の内部入射角とを有し、

30

前記第 1 の入射光は第 1 の反射光として主として前記格子媒体により反射され、この第 1 の反射光は前記第 1 の波長と前記表面法線に対する第 1 の内部反射角とを有し、

前記第 1 の入射光及び前記第 1 の反射光は前記表面法線に対する第 1 の反射軸角を有する第 1 の反射軸により二等分され、

前記格子構造は更に第 2 の入射光を反射するように構成され、この第 2 の入射光は前記特定の部位で前記格子媒体に入射されるとともに第 2 の波長と前記表面法線に対する第 2 の内部入射角とを有し、

前記第 2 の入射光は第 2 の反射光として主として前記格子媒体により反射され、この第 2 の反射光は前記第 2 の波長と前記表面法線に対する第 2 の内部反射角とを有し、

前記第 2 の入射光及び前記第 2 の反射光は前記表面法線に対する第 2 の反射軸角を有する第 2 の反射軸により二等分され、

40

前記第 1 の内部入射角は前記第 2 の内部入射角と同じであり、

前記第 1 の反射軸角は少なくとも 2 . 0 度の差で前記表面法線から相違し、

前記第 1 の波長は少なくとも 0 . 0 3 0 のウェーブフラクションの差で前記第 2 の波長から相違し、

前記第 1 の反射軸角は 0 . 1 0 度以下の差で前記第 2 の反射軸角から相違するようになっており、

前記格子構造は、少なくとも 9 個のホログラムを含む複数の体積ホログラムを具え、

これら複数の体積ホログラムの各々はこれら複数の体積ホログラムのうちの全ての他のホログラムに少なくとも部分的且つ空間的に重なっており、

50

前記格子媒体は少なくとも $70\ \mu\text{m}$ の厚さとした装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のスキューミラーにおいて、前記第 1 の反射軸角は 0.025 度以下の差で前記第 2 の反射軸角から相違するようになっている装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のスキューミラーにおいて、前記第 1 の波長は少なくとも 0.036 のウェーブフラクションの差で前記第 2 の波長から相違するようになっている装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のスキューミラーにおいて、前記第 1 の入射光は少なくとも 1.0 度の差で前記第 1 の反射軸からオフセットされるようになっている装置。 10

【請求項 5】

請求項 1 に記載の装置において、前記少なくとも 9 個のホログラムに対する隣接 $|K_g|$ が 1 メートル当り 1.0×10^4 ラジアンと 1.0×10^6 ラジアンとの間の範囲内にある平均値 (rad/m) を有している装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の装置において、
前記格子媒体は少なくとも $200\ \mu\text{m}$ の厚さとした装置。

【請求項 7】

スキューミラーで光を照射するステップを具えるスキューミラー使用方法において、
前記スキューミラーは、格子媒体内に格子構造が存在している当該格子媒体を具えており、

この格子媒体は少なくとも $70\ \mu\text{m}$ の厚さであり、
前記光は第 1 の入射光を含み、この第 1 の入射光は特定の部位で前記格子媒体に入射させるとともに第 1 の波長と格子媒体の表面法線に対する第 1 の内部入射角とを有しており、

前記第 1 の入射光は第 1 の反射光として主として前記格子媒体により反射され、この第 1 の反射光は前記第 1 の波長と前記表面法線に対する第 1 の内部反射角とを有しており、
前記第 1 の入射光及び前記第 1 の反射光は前記表面法線に対する第 1 の反射軸角を有する第 1 の反射軸により二等分され、 30

前記光は更に第 2 の入射光を含み、この第 2 の入射光は前記特定の部位で前記格子媒体に入射されるとともに第 2 の波長と前記表面法線に対する第 2 の内部入射角とを有しており、

前記第 2 の入射光は第 2 の反射光として主として前記格子媒体により反射され、この第 2 の反射光は前記第 2 の波長と前記表面法線に対する第 2 の内部反射角とを有しており、
前記第 2 の入射光及び前記第 2 の反射光は前記表面法線に対する第 2 の反射軸角を有する第 2 の反射軸により二等分され、

前記第 1 の反射軸角は少なくとも 2.0 度の差で前記表面法線から相違され、

前記第 1 の波長は少なくとも 0.030 のウェーブフラクションの差で前記第 2 の波長から相違され、 40

前記第 1 の反射軸角は 0.10 度以下の差で前記第 2 の反射軸角から相違されるようにし、

前記格子構造は、少なくとも 9 個のホログラムを含む複数の体積ホログラムを具え、
これら複数の体積ホログラムの各々はこれら複数の体積ホログラムのうちの全ての他のホログラムに少なくとも部分的且つ空間的に重なるようにしたスキューミラー使用方法。